

令和2年度「第2次宮っこ 子育て・子育て応援プラン」の進捗状況について

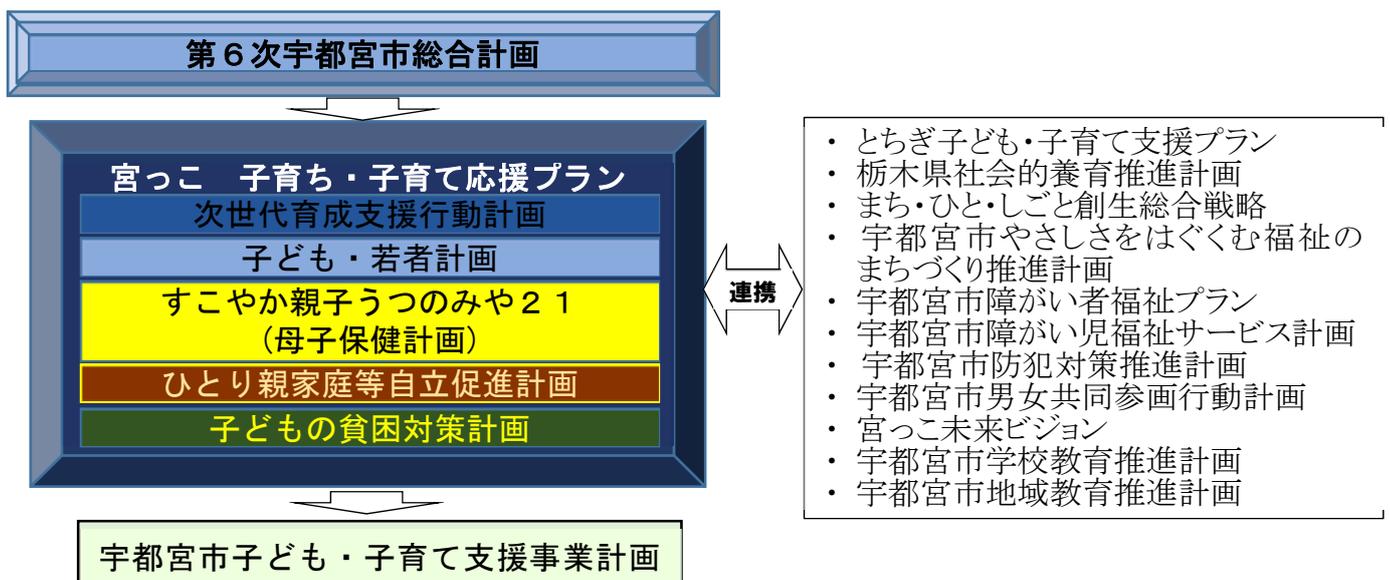
1 計画の位置づけ

本プランは、本市の基本計画である「第6次宇都宮市総合計画」の分野別計画として、すべての子どもと子育て家庭を総合的に支援するための基本的な計画として位置づけ、SDGsのゴール1, 3, 4, 5, 8, 10, 16, 17への貢献に資するものとする。

また、本市における人づくりの指針である「宮っこ未来ビジョン」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」、子育て・子育てに関連する各部局の分野別計画と整合を図り、連携して推進するものとする。

～ 関連するSDGsのゴール ～

- ゴール1：貧困をなくそう
 3：すべての人に健康と福祉を
 4：質の高い教育をみんなに
 5：ジェンダー平等を実現しよう
 8：働きがいも経済成長も
 10：人や国の不平等をなくそう
 16：平和と構成をすべての人に
 17：パートナーシップで目標を達成しよう



2 計画期間

本プランは、令和2年度を初年度とし、令和11年度を目標年度とする10か年を計画期間である。ただし、令和2年度から令和6年度を前期計画期間、令和7年度から令和11年度を後期計画期間とし、前期計画の終了年度に見直しを行う。

3 計画の進行管理

本プランの基本目標・基本施策、それらを構成する重点事業について、取組実績を定量的に把握・評価を行うとともに、附属機関である「宇都宮市子ども・子育て会議」に報告し、意見を聴取することとし、効果的な推進を図る。

4 計画の体系

【計画全体の目標指標：希望出生率】

現状（H25）：1.72 ⇒ 目標（R11）：1.72以上を目指す



5 令和2年度実績評価について（別紙1，参考資料1－1参照）

≪基本目標の設定の考え方≫

・ 各基本目標における取組状況と課題

本プランでは、3つの基本目標を定めるとともに、基本目標の達成度を評価するため、「市民意識調査の満足度」と「成果指標」を設定している。

また、基本目標の達成に向け、効果的な取組を「重点事業」に位置づけ、重点事業ごとに目標値を設定している。

・ 評価の考え方

- ① 「市民意識調査の満足度」については、基準値と実績値の比較により評価を行う。

基準値と実績値の比較	評価	
+5 p t 以上	順調	◎
-5 p t 以上～+5 p t 未満	概ね順調	○
-5 p t 未満	やや遅れている	△

- ② 「成果指標」については、各目標の単年度目標に対する達成率により進捗状況の評価を行う。

単年度目標に対する達成率	評価	
100%以上	順調	◎
70%以上～100%未満	概ね順調	○
70%未満	やや遅れている	△

- ③ 「重点事業」については、各目標の単年度目標に対する達成率により進捗状況の評価を行うとともに、各目標の評価を踏まえて全体の進捗状況の評価する。

単年度目標に対する達成率	評価	
100%以上	順調	◎
70%以上～100%未満	概ね順調	○
70%未満	やや遅れている	△

【全体の進捗状況の評価】

基準	全体の進捗状況
・ 基本目標を構成する基本施策の目標の評価において、◎が過半数	全体として順調
・ 基本目標を構成する基本施策の目標の評価において、○が過半数	全体として概ね順調
・ 基本目標を構成する基本施策の目標の評価において、△が過半数	全体としてやや遅れている

※同じ評価が同数の場合は、そのうち低い評価を全体の進捗状況とする。